

人生ハンド仏句

第35号

H. 17. 2. 1
(毎月1日発行)

五メートルの人生

住職 谷川寛俊

お寺の山門の両脇に立っている仁王様をご覧になったことがあると思います。

向かって右側。

「金剛像」・通称「阿形仁王」といいます。

本来赤く塗ってあり、口は大きく「あー」と開いています。

この仁王様は、人間の誕生を表現しているのです。「あー」と産声をあげ生まれてきました。向かって左側。

「力士像」・通称「吽形仁王」といいます。

本来青く塗ってあり、口は「うーん」と結んでおります。

この阿形仁王から吽形仁王までの間隔、わずか五メートル程であります。私達の人生も距離にすればこれぐらいかもしれません。「この短い人生、毎日充実した生き方をしろ」と攻められているのです。充実した生き方をするには何が大切なんだろうか、この事も仁王様は私達に教えています。

「阿吽の呼吸」・・・

息の大切さです。私達があたりまえのごとく吸ったり吐いたりしているこの息、自分で作った物ではありません。父母からいただいたものです。男の子が生まれました。息子さんですね。女の子が生まれました。息子さんですね。

息子、息女と書きます。

編集・発行
玉蓮山 真成 寺
編集部
TEL・FAX (0765)22-2268
メールアドレス
kokorochanthk@ybb.ne.jp
ホームページアドレス
<http://www.geocities.jp/sinjiyoujitoyama108/>

「お父さんもお母さんも先祖代々から受け継いだ、この尊い息をいただいて、今あなたにこの尊い息を託した」といただいていたので

ご先祖さま父母にあらためて感謝し、わずか五メートルの短い人生、健康で充実した毎日を過ごすことに精進したいものです。



独りで花咲くのではない

茎があり根があり土がある

今月十日、いよいよ副住職が百日間の荒修行を終えて帰ってきます。十二日午後一時三十分より帰山行列、二時より水行式、その後本堂にて奉告式と続きます。

又、お釈迦様の「ねはん団子」まきも行われます。どうぞ一人でも多くの皆様方の御参詣をお待ち申し上げます。